

## 事業者向け

## 放課後等デイサービス自己評価表

守山市放課後等デイサービス事業所もりじろう

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			児童らの体も大きくなってきて少し狭さはあるが、空間をわけるなどし、心地よく過ごせる環境作りに努めています。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			国の配置では10(児童):2(スタッフ)であるが、2:1以上の配置をしています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			階段や段差はなく、トイレの手すりも設置しています。ベッドを置くスペースはない為、マットを使用し車イスの児童もトイレ介助ができるようにしています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			毎月、全スタッフでの会議を行い、情報共有や振り返りの機会を設けています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			年に1度アンケートを実施し、保護者の意向を確認しています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			29年度よりホームページにて公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	外部評価は行ってないが、今後検討していきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			外部研修への参加、スタッフ勉強会を開催しています。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			利用開始前、日々の支援時にアセスメントを行い、放課後等デイサービス計画に反映できるようにしています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			事業所で作成したアセスメントを使用し、児童や保護者への聞き取りを行っている。日々の支援の中でもアセスメントを行い、追加情報として記載しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			児童のどのような力を伸ばせるといいの、その為にどのような取り組みがあるといいのかを正規スタッフを軸に話し合い、立案しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			複数日利用する児童も活動内容のバランスがとれるよう、1ヶ月の内容を組み立てています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			子どもの発達や状況に合わせた取り組みを行えるよう努めています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			児童の状況や課題を元に、個別活動や集団活動の中で取り組めるよう、放課後等デイサービス計画に反映させています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			1日の流れや気にかかるポイントなどの打ち合わせをしています。また、記録には必ず目を通してあります。勤務の都合で打ち合わせが難しい場合はメモ等を活用し情報共有するようにしています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		必ずではないが、気づいた点を共有したり、確認したりしている。スタッフ会議では1ヶ月間の児童の情報共有や対応方法の確認などを全スタッフで行っています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			子どもの様子で見立て、分析をできる限り行い、記録をとるようにしています。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的にモニタリングを行い、見直しを行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			総則の基本姿勢を大切に、基本活動の要素を日々の活動の中に取り入れるようにしています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			管理者兼児童発達支援管理責任者が出席しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			保護者からの情報の他、学校とも適宜連絡を取り、必要な情報の確認や対応の仕方について相談、検討をするようにしています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	医療的ケアが必要な子どもの受け入れは行っていません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	事例があまりないが、必要があれば積極的に情報共有に努めます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			必要時はケース会議等で情報提供しています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			ケース会議等で助言を頂くなどしています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	地域の中に出かけていく中で自然と交流する機会はありますが、設定としてはしていません。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			自立支援協議会へは積極的に参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			児童のお迎え時に保護者と日々の様子や課題等について伝え合うようにしています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	あえて設定はしていませんが、保護者が必要とすれば個別に行うこともあります。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明させて頂いています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			保護者にとって適切と感じて頂けているかはわからないが、寄り添い、丁寧に対応しようと努めています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	保護者会は現在開催していません。必要性があれば検討させて頂きます。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			契約時に説明を行っています。契約書、重要事項説明書にも記載しています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			活動予定表や必要な連絡事項等は定期的に発信しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			スタッフに秘密保持の誓約書に記名してもらっているのと同時に、日頃から注意するようにしています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			児童や保護者を含め、口頭に頼らず、相手によって伝わりやすい方法を工夫するようにしています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	地域住民を招待することはしていませんが、土曜日プログラム等でボランティアとして来て頂く場合はあります。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			○	スタッフ間では確認しているが、保護者には周知していません。今後、準備をしていきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年2回避難訓練を行っています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか			○	外部の研修には日程が合わず行けていないが、事業所内では勉強会など行っています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			ケースとしては少ないが、子どもや保護者と対応方法の確認を行い、放課後等デイサービス計画に記載しています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	保護者からの情報を元に対応しており、医師の指示書まではお願いしていないが、今後検討していきます。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットした場面は報告書を作成し、スタッフ間でも十分に共有するようにしています。